

## 3Rとは?

大量生産、大量消費、大量廃棄という一方通行型の社会の中で、日本人は大きな豊かさを生み出してきました。しかし、資源やエネルギーには限りがあり、ごみ処分場も不足して、ごみの問題は年々深刻化しています。私たちは、ごみそのものの発生を抑えたり、これまでごみとして捨てていたものを再使用・再生利用し、環境への影響を減らす「循環型社会」を一日も早くつくり上げなければなりません。

そのために必要なのが3R(リデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle))です。

まずは、ごみを出さない、ごみ自体を減らす(リデュース)、そして使えるものは繰り返し使い(リユース)、使えなくなったものは資源として再生させる(リサイクル)。皆さんも今日から3Rを始めませんか。



## 10月は「3R推進月間」です

環境省をはじめとする8府省では、3R推進に対する理解と協力を国民の皆さんに求めるため、毎年10月を「リデュース・リユース・リサイクル推進月間」(略称「3R推進月間」)と定め、様々な普及啓発活動を実施しています。

中部地方環境事務所では、今年度は以下の3R推進イベントや講演会を開催することとしていますので、ぜひご参加ください。(詳しくは、廃棄物・リサイクル対策課ホームページ(<http://chubu.env.go.jp/recycle/>)に掲載予定です。)

### ①3R推進長野大会

9月27日(土)に長野市の長野オリンピックスタジアムで、プロ野球チーム「信濃グランセローズ」とのタイアップにより、マイカップの配布などを通じて来場者の皆さんに3Rに関する理解と関心を深めていただくイベントを行います。また、9月29日(月)～10月3日(金)にはJR長野駅中央通路において3Rに関するパネル展示等を行います。

### ②3Rについて語る会 in 三重

10月21日(火)に津市のホテルグリーンパーク津で、元NHKキャスター平野次郎氏(環境省3R推進マイスター)をお招きして3Rに関する講演会を開催します。

## レジ袋の有料化が進められています

3R推進の取り組みの一つとして、レジ袋の削減があります。

環境省では、ライフスタイルを見直しごみの発生抑制(リデュース)を図る契機とするため、買い物にマイバッグを持参してレジ袋の受け取りを断る活動と呼びかけていますが、各地域においては、自治体や小売業者、市民団体などが連携し、協定を締結するなどにより、レジ袋の有料化を導入する取り組みが進められています。

特に中部地方ではこうした動きが広がりを見せており、以下の自治体でレジ袋の有料化が実施されます。



昨年10月のレジ袋有料化キャンペーン(名古屋市)

表 レジ袋有料化の実施(予定)状況(平成20年8月1日現在)

開始時期	自治体名	開始時期	自治体名
19年9月～	三重県伊勢市	20年10月～	岐阜県養老町、揖斐川町、大野町、美濃市、郡上市、多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市、高山市、飛騨市、愛知県一宮市、東海市、大府市、知多市、岩倉市、豊山町、三好町、三重県桑名市、いなべ市、木曽岬町、東員町
19年10月～	福井県敦賀市、愛知県名古屋市		
20年1月～	岐阜県輪之内町	20年11月～	岐阜県本巣市、山県市、羽島市、三重県松阪市、多気町、明和町、大台町、玉城町、大紀町
20年3月～	岐阜県大垣市、愛知県瀬戸市		
20年4月～	富山県、岐阜県各務原市、愛知県豊田市、豊明市	21年4月までに有料化を予定	愛知県岡崎市、半田市、西尾市、常滑市、尾張旭市、日進市、北名古屋市、武豊町、三重県熊野市、御浜町、紀宝町
20年6月～	愛知県安城市		
20年7月～	岐阜県北方町、三重県伊賀市、名張市		
20年9月～	岐阜県岐阜市、垂井町、池田町、美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町、関市、愛知県犬山市、江南市、小牧市、大口町、扶桑町、三重県鈴鹿市、亀山市		